

校長 式 辞

坂東の野にも暖かな日差しが注ぎ、桜の花も一気に開花し、新緑の若葉が芽吹いてすべての生命が躍動するこの春のよき日ではあります。が、本日は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため、本来であれば、多数のご来賓のご臨席と保護者の皆様のご出席を賜るところでありましたが、このように新入生と教職員だけで入学式を実施しなければならぬことは非常に残念ではあります。

ただいま入学を許可された二百八十名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは、本日晴れて本校の生徒として入学を認められ、高校生としての第一歩を踏み出しました。このことは、皆さん一人一人のこれまでの努力の結果ではありますが、保護者の皆さまをはじめとする、ご家族の協力と、中学校の先生方など、多くの方々の支えによって今日の皆さんがあると思います。これまでお世話になった方々への感謝の気持ちを忘れずに勉学や部活動、さらに資格の取得にも励み、実り多い高校生活を送られるよう願っております。

高校生活は将来、社会の有為な人材となるため、また、健全な人間性を鍛え上げるための学びの場でもあります。この三年間は長い人生の中にあつては、わずかな期間ではありますが、皆さんの一人一人の将来を方向づける重要な時期であります。この三年間を実りあるものにするため勉学に運動にまた、仲間との様々な交流に有意義な時間を使ってください。

このコロナウイルスの影響で皆さんにとつては高校生活の最初の晴れの舞台がこのような形になるとは夢にも思つてなかつたことだと思います。これから新しく始まる高校生活に大いなる夢と希望とちよびりの不安があつたかと思ひます。今、大いなる不安が渦巻いているのではないのでしょうか。しかし、安心してください。この深谷商業高校にはとても優秀な先生方がいます。これからの高校生活をしっかりとサポートして、君たちの高校生活を一緒に作り上げてもらえます。しっかりと先生方の指導につれてきてください。

ここで皆さんに二つのお願いをお話しします  
一つ目は、「何事にも、積極的にチャレンジし、常に学び続ける気持ちを持って高校生活をすごしてほしい」ということです。

中学校と違い高校においては、学びの質がワンランク上がります。これまでと違い、学ぶ内容も高度になります。先生方が丁寧にわかりやすく授業をおこない、皆さんの学びをサポートしていきますので安心して授業につれてきてください。また、授業以外にもさまざまな分野で「学ぶ」ことに興味を持ってください。そのことにより、確かな知識・判断力が身につくとき、この変化する時代への対応が可能になります。

二つ目は、「何事にも責任感と思いやりを持ってください」。これから皆さんは、クラスや部活動で、新たな仲間との出会いが始まります。是非とも、お互いに、相手を思いやる心を持って下さい。相手を気遣い支え合う気持ちを持ち、その上に立って良いライバルの関係を築い

てください。時に、人間関係の構築を間違え、相手を苦しめてしまう場合もあります。自分が何か行動を起こしたとき、それが自分の周り、更には社会にどのような影響を与えるのかを想像できる知識と経験を積んで欲しいと思います。また、失敗や間違えたりすることもありません。学生時代は失敗や間違えが許される時代でもあり、それを積み上げて社会人に近づいていきますが、失敗や間違いに気づいたときは素直に謝ることと自分の考え方を修正することを忘れないでください。また、謝った相手に対しては素直に許せる寛容な気持ちも持ち合わせてください。

結びとなりますが、新入生の皆さんがこのピンチをチャンスととらえて前途洋々となる学校生活を送れることを祈念しまして、式辞といたします。

令和二年四月八日

埼玉県立深谷商業高等学校長 峰 稔浩